令和８年度　第３回　金指小学校運営協議会　会議録（要点記録）

１　開催日時　　令和８年11月５日（木）9時30分から11時40分まで
２　開催場所　　金指小学校 さかみちホール
３　出席委員　　高須 俊二、山本 繁夫、岩崎 美千代、石原 彰浩、髙木 克芳、
　　内山 康子、巨島 信慶、河西 真妃
４　欠席委員　　黒瀬 憲太郎、浅井 多恵子
５　学　　校　　前田 一成（校長）、柳田 葉子(教頭)、
　　清水 康代（ＣＳ担当教員）、入手 佑香(ＣＳディレクタ
６　会議録作成者　　ＣＳディレクター　入手 佑香
７　議長の選出
　髙木委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員意義なくこれを承認した。
８　協議事項
　(1) 学校運営協議会自己評価表について

９　会議記録
　司会の教務主任から、委員総数10人のうち８人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校運営協議会自己評価について
　議長の指示により、教頭から学校運営協議会自己評価表について説明があった。昨年度までは、各委員が自宅で自己評価表を記入し、提出する方法をとっていたが、今回は２つのグループに分かれ、意見を出し合いながら相談し、自己評価表への記入を行った。

＜Ａグループ：高須委員、岩崎委員、石原委員、髙木委員＞
・　学校教育の基本方針について、学校から説明を受け、学校が目指す方向性を理解することができた。しかし、説明の内容を十分に理解できない部分もあり、委員同士で意見を交わしながら、熟議するまでには至らなかったと感じる。
・　地域への情報発信について、昨年度まで実施していた「かなさし発見ポイントウォーク」が、今年度から「金指フェスティバル」に変更されたことが、これまでボランティアとして参加してくださった方々や地域の方々に十分に伝わっていたのか。

＜Ｂグループ：山本委員、内山委員、巨島委員、河西委員＞
・　今年度のグランドデザインに掲げられている「たのしい学校」を目指し、「しあわせのたねをまいて育てる」という言葉から、学校全体が目指す方向性がよく分かる。また、教育方針にある「ワクワクのタネ」「フカフカのたね」「ツブツブのたね」という言葉からも、今年度の学校が目指す姿を具体的にイ

メージすることができた。

・　金指フェスティバルは、「たのしい学校」の実現につながる取組の一つであることが伝わってきた。また、学校運営協議会では、委員から「これについてはどうなのか」「心配な点はないか」といった意見が出され、それぞれの立場から考えを出し合いながら、活発に熟議することができていたと思う。

・　学校運営協議会自己評価表は、11 月 21 日（土）までに各自で学校へ提出することになった。また、提出された自己評価表をもとに、委員の意見を取りまとめ、第４回学校運営協議会で熟議を行うこととなった。

10　報告

教頭より、11 月 11 日（火）午前 7 時 30 分から「一人ひとりにいい声掛けデー」を実施するにあたり、学校の入口で子どもたちに挨拶をしていただける方への協力依頼があった。

11　その他連絡事項等

司会から、第４回学校運営協議会は、令和９年２月 16 日（火）午後１時５分からさかみちホールで開催する旨の報告があった